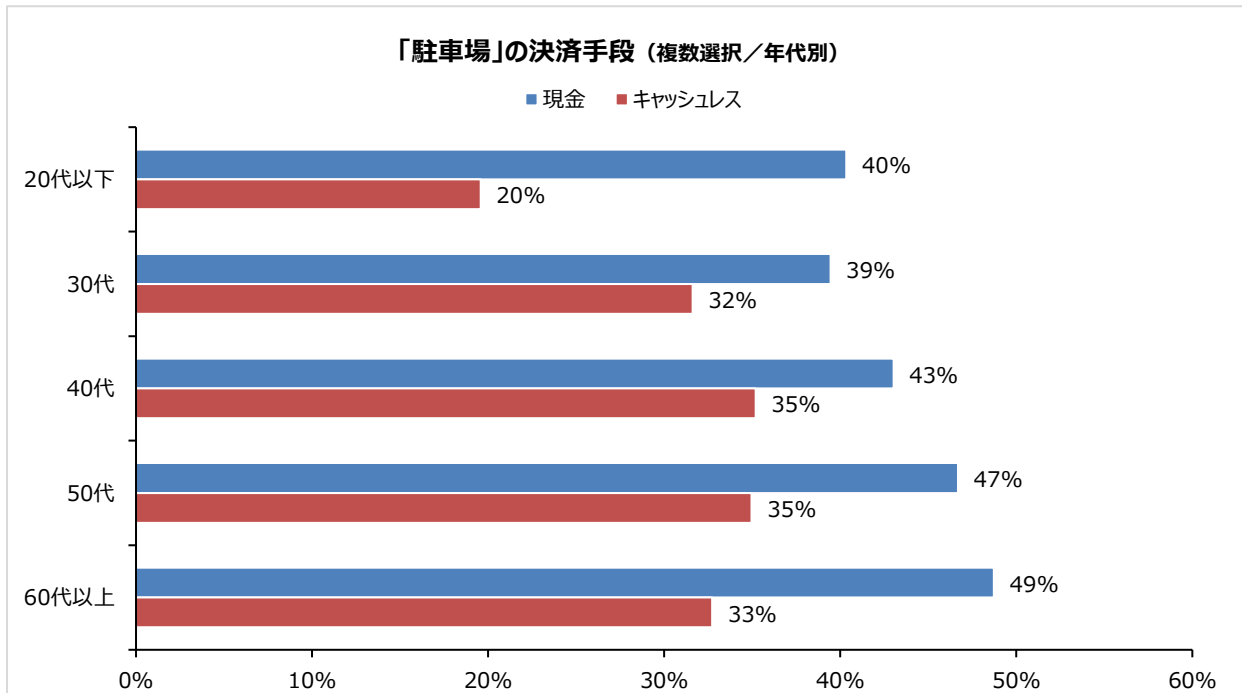


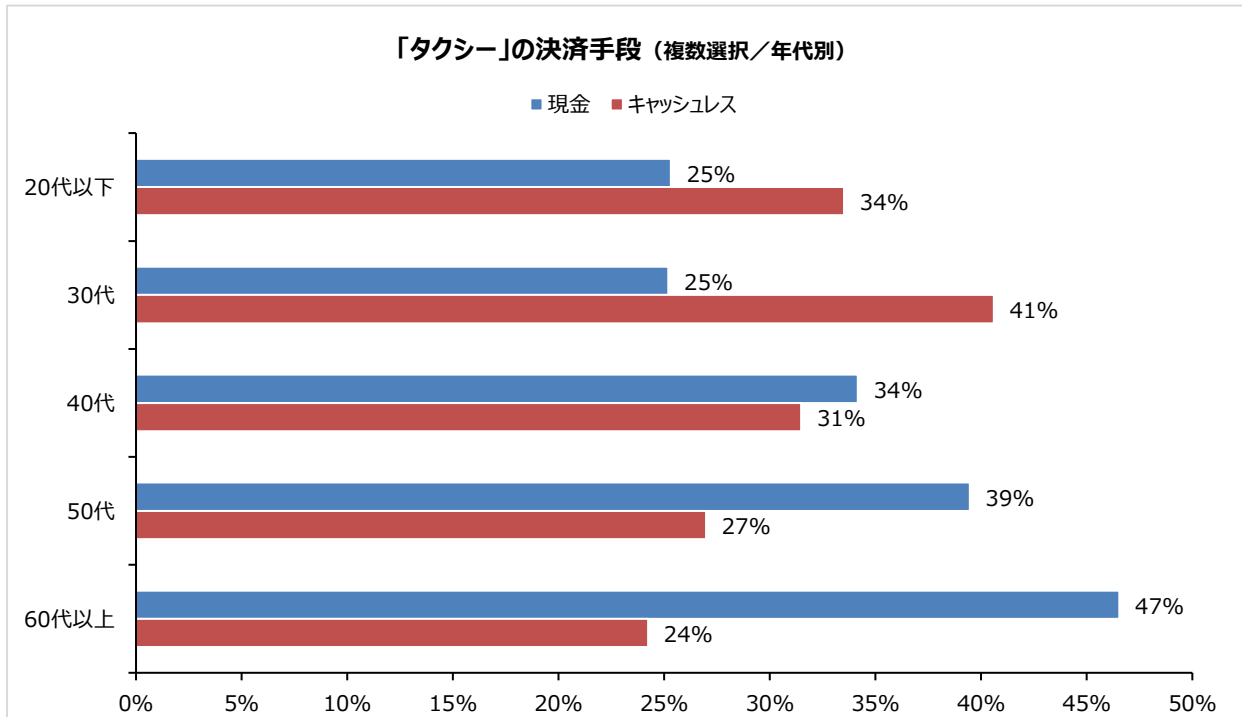




決済手段として現金とキャッシュレスどちらも3割を超えた「駐車場」と「タクシー」を年代別で見ると、「駐車場」を現金で決済する割合は、60代以上が全年代の中で最も高くなりました。



一方で、「タクシー」は、30代以下はキャッシュレス、40代以上は現金の割合が高くなっており、年代が上がるほど、現金で精算する傾向にあることがわかりました。

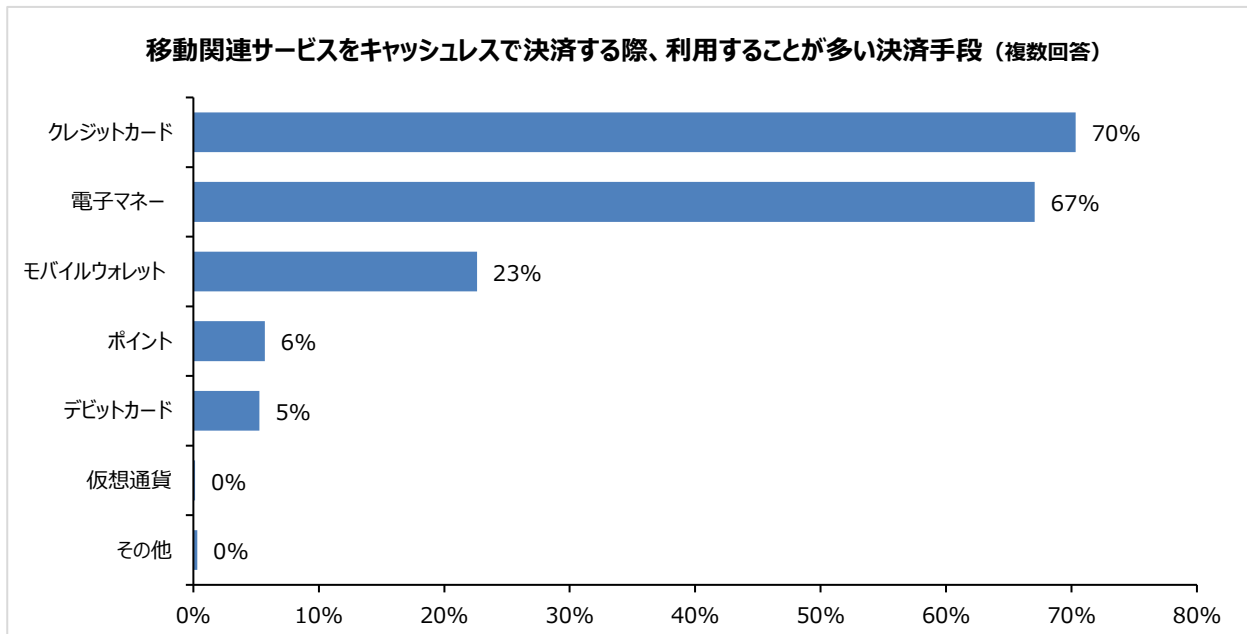


**② 移動関連サービスのキャッシュレス決済時は「クレジットカード」を使用する人が70%**

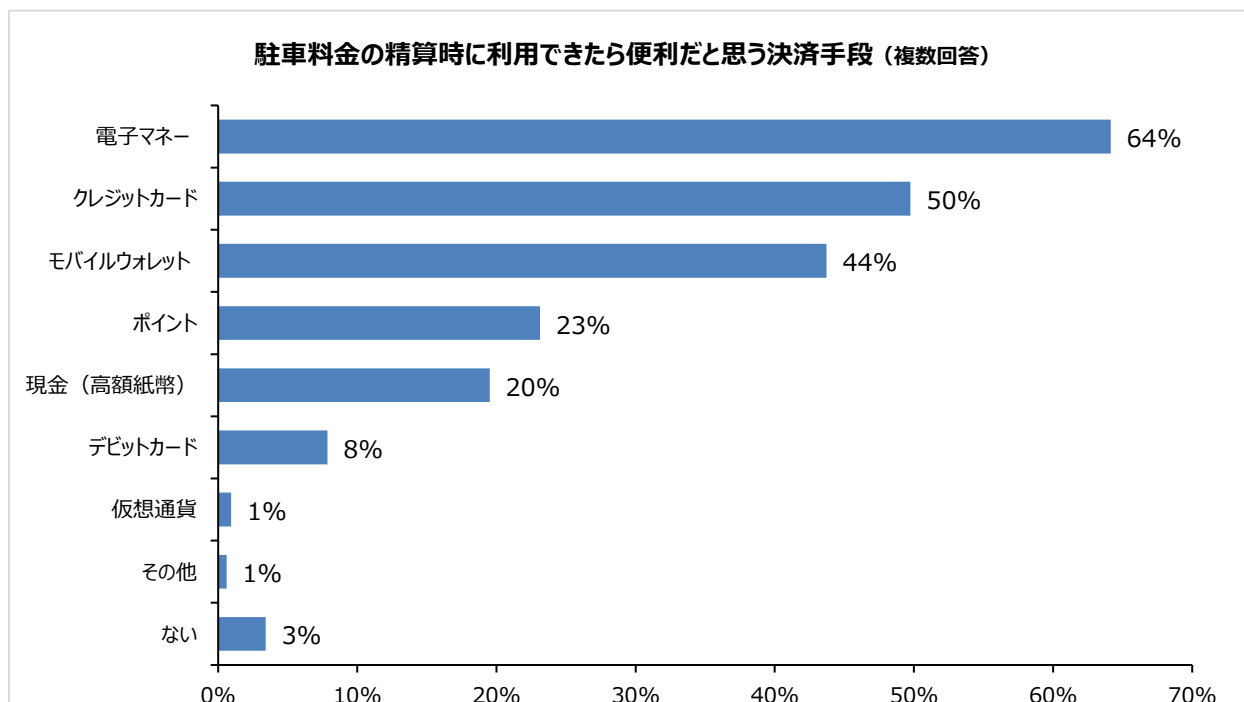
利用が多いキャッシュレス決済手段は、1位「クレジットカード」70%、2位「電子マネー<sup>※1</sup>」67%となりました。「クレジットカード」は他の決済手段に比べ、インターネット決済にも対応したサービスが多いことが、利用の多さに繋がっていると思われます。

3位以下は「モバイルウォレット<sup>※2</sup>」23%、「ポイント」6%、「デビットカード」5%と続き、上位2項目と大きく差がありました。

※1 Suica/ICOCA/WAON/nanaco など ※2 アプリを使った支払い方法


**③ 駐車場で利用できたら便利だと思う決済手段のトップは「電子マネー」**

駐車料金の精算時に利用できたら便利だと思う決済方法の1位は、「電子マネー」で64%でした。以降、「クレジットカード」50%、「モバイルウォレット」44%、「ポイント」23%、「現金（高額紙幣）」20%となっています。「その他」では、「ETC」という意見もありました。





今回のアンケートでは、キャッシュレス決済で最も利用されている移動手段は「電車（在来線）」でした。交通系 IC カードの発行枚数が 1.3 億枚<sup>※1</sup>を超えていることに加え、モバイル版の普及や、多くの鉄道会社で相互利用が可能であることなどが、キャッシュレス決済の高い利用率に繋がっているものと考えられます。

また、「キャッシュレス」よりも「現金」で決済する割合が高かった「駐車場」ですが、パーク24グループでは、2003年に業界初の駐車場オンラインシステム「TONIC」を本格導入し、これによりクレジットカード決済が可能となりました。現在、タイムズパーキングでは、クレジットカードに加え、法人専用の売掛決済カード「タイムズビジネスカード」や、交通系 IC カードなどの電子マネー、タイムズクラブアプリの QR コード決済<sup>※2</sup>もご利用いただけます。

また、駐車場業界全体でも、今では多くの駐車場でクレジットカードや電子マネーでの支払いができるようになってきています。

※1 出典：矢野経済研究所「2017年版 交通系 IC カードの実態と展望」

※2 一部駐車場のみ

タイムズパーキングに関しては、タイムズの駐車場検索サイト「Parking Information」およびスマートフォンアプリで事前に利用可能な支払い方法をご確認いただけます。是非ご利用ください。

[タイムズの駐車場検索「Parking Information」：<https://times-info.net/>]

[タイムズの駐車場検索アプリ：[https://times-info.net/sp\\_app/](https://times-info.net/sp_app/)]

[タイムズクラブアプリ：<https://www.timesclub.jp/about/tcapp.html>]

■調査概要

調査対象：タイムズクラブ会員

(2020年2月15日以降に入会し、直近でパーク24グループのサービス※を利用された方)

※対象サービス：時間貸駐車場・予約制駐車場・カーシェア・レンタカー

調査方法：非公開型インターネットアンケート

調査期間：2021年2月15日～2021年2月21日

有効回答者数：6,816名

※調査結果は、四捨五入による端数処理のため、構成比が100%にならない場合があります。